

第77回大田区春季柔道大会要項

大田区柔道会加盟 道場・団体責任者 様

令和6年3月吉日

大田区柔道会会長 吉井 利夫〔公印略〕

頭書の柔道大会を下記の通り挙行政いたしますので、貴所属員には多数ご参加下さいますよう、御配慮賜りたく、御案内申し上げます。

1. 主 催：大田区
2. 共 催：公益財団法人大田区スポーツ協会
3. 主 管：大田区柔道会
4. 日 時：令和6年5月19日（日） 午前9時開場、10時開会
5. 会 場：大森スポーツセンター（大田区大森本町2-2-5 電話03-5763-1313）
6. 参加資格：
 - (1) 大田区柔道会に加盟の道場、団体に所属する者及び入会している者、並びに大田区内に在住又は在勤の者
※また、大田区柔道会が認めた道場・団体に所属する者
 - (2) **出場選手は柔道衣の背中に、所属と氏名を表示するセッケン（別図参照）を貼付けのこと。**
 - (3) 脳震盪対応について（選手および指導者は下記事項を遵守すること。）
 - ①大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。
 - ②大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。
（なお、至急、専門医（脳神経外科）の精査を受けること。）
 - ③練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
 - ④当該選手の指導者は大会事務局に対し、書面により事故報告書を提出すること。
 - (4) 皮膚真菌症（トングランス感染症）について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。
感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行うこと。
もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。
7. 部門及び試合方法：
 - (1) 第一部、有段者（重量級【75Kg超】・軽量級【75Kg以下（75Kg含む）】）
 - (2) 第二部、無段者（重量級【75Kg超】・軽量級【75Kg以下（75Kg含む）】）
 - (3) 第三部、中学生（3年：重量級【60Kg超】・軽量級【60Kg以下（60Kg含む）】）
（2年：重量級【58Kg超】・軽量級【58Kg以下（58Kg含む）】）
（1年：重量級【50Kg超】・軽量級【50Kg以下（50Kg含む）】）
 - (4) 第四部、女子（中学生・高校生以上）
 - (5) 第五部、小学生（6年：重量級【48Kg超】・軽量級【48Kg以下（48Kg含む）】）
（5年：重量級【40Kg超】・軽量級【40Kg以下（40Kg含む）】）
（4年：重量級【35Kg超】・軽量級【35Kg以下（35Kg含む）】）
以上の5部門は、トーナメント試合を行う。（*3人はリーグ戦）
 - (6) 第六部、小学生（学年別1～3年）は個人試合を行う。
8. 試合審判規定：
 - (1) **最新の国際柔道連盟試合審判規定及び国内における「少年大会特別規定」**で行う。
 - (2) 勝敗の決定基準は「一本」「技あり」（「僅差」※1）とし、得点差が無く、かつ「指導」差が1以内の場合は旗判定で勝敗を決する（GSは行わない）。第六部以外は必ず優劣を決する。
※1「僅差」とは、双方の選手間に技による評価（技あり）がない、又は同等で、「指導」差が2あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。
 - (3) 試合時間は小学生、2分間、中学生以上は3分間とする。
9. 表 彰：
 - (1) トーナメント試合では、原則として3位までを表彰する。（出場人数により変更することもある。）
 - (2) 出場選手には、参加賞を贈呈する。
10. 参加申込：
 - (1) 別紙申込書により、**令和6年4月19日（金）**までに必着。
大田区柔道会事務所（〒144-0034 大田区西糀谷4-14-11 吉井道場内
（TEL：03-3742-2966））宛て、申し込むこと。
***締め切り後の申し込みは受け付けない。**

(2) 参加費は、小学生・中学生は**500円**【大田区より別途**500円**負担金有り】。
※但し、大田区外に在学かつ在住の者は、大田区からの負担がないため、1,000円とする。
 高校生以上は**1,000円**【傷害保険料を含む、出場選手全員】。

- (3) 申込書の記入は、必ず各個人ごとに所属団体、氏名、段位、年齢（高校生以上）、身長、体重等を明記のこと。また小学生の女子はその旨を記入のこと。
 (4) 申し込みされた方は、プログラムに体重を掲載することに同意したものとす。
 *申込書は、「<https://ootakujudo.wixsite.com/website/blank-1>」によりダウンロードも可能です。
 但し、ダウンロードされる方の環境によってはダウンロードできないこともあります。ご了承ください。

11. 組合せ : **令和6年4月28日(日)午前10時**より、主管者が吉井道場にて行う。
 12. 保 険 : (1) 主管者は出場選手のため、傷害保険の加入手続きを行う。
 (2) (公財)全日本柔道連盟の登録をしている者は、「全柔連障害補償・見舞金制度」の保険に自動的に加入している。
 (3) 主管者は、大会中の不慮の負傷、疾病については応急処置を施すとともに、傷害保険の範囲内で責任を負うものとする。
 (4) 大会当日、参加選手は健康保険証（コピーも可）を持参すること。
 13. その他 : (1) 体重測定（計量）

- ①体重測定（計量）は、出場選手全員、行う。
 ②計量は、柔道衣の上着と帯をとって行う。必要があれば、ズボンを脱いで行う。
 ③出場する階級の体重を超えた時、又は、足りない時は、失格とする。
 ④中学生以下の部門の体重測定は、本計量を午前9時～午前9時30分、再計量を午前9時30分～午前10時に行う。
 ⑤無段者の部、有段者の部の体重測定は、本計量を午前11時～午前11時30分、再計量を午前11時30分～午後0時に行う。※試合の進行状況により、時間が前後する場合があります。

- (2) ゼッケン（注文は、所属道場・団体ごとにまとめるとよい。）
 ①参加選手は、着用する柔道衣に規定の大きさのゼッケンを正しく縫い付けること。
 （ゼッケンは所属団体のものでなくても、名前がわかるものであればよい）
 ②所属名は、道場・団体の名称とする。
 ③ゼッケンの仕様と縫い付け方
 a) 書体は太いゴシック体又は明朝体で横書きとし、男子は黒色、女子は濃赤色。
 b) 苗字（姓）は上側 2/3、所属名は下側 1/3。
 c) 縫い付けの位置は、後ろ襟から 10cm 以下とし、周囲と対角線に強い糸で縫い付ける。
 ④ゼッケンのないものは、失格とする。

図1 ゼッケンの縫付方

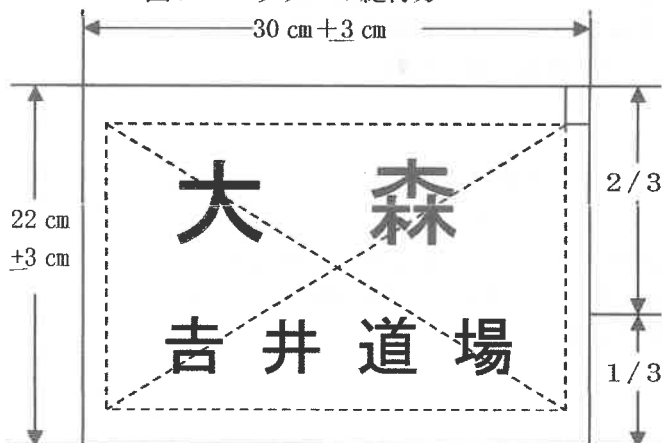
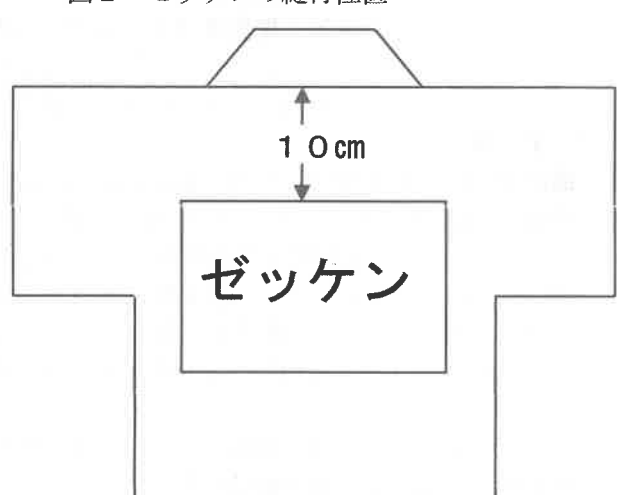


図2 ゼッケンの縫付位置



14. 審判講習会 : **令和6年4月28日(日)午後3時頃（組み合わせ終了後）**から吉井道場で行う。
 15. 連絡事項 : (1) 事故（負傷）防止のため、選手は体調を整えて参加するようにしてください。
 (2) 試合終了後、合同練習を行います。中学生以上は参加してください。
 (3) 試合場の設営・撤去の作業において、中学生以上は協力してください。
 (4) 閉会式後、「役員会」を開催します。道場・団体の責任者は出席してください。